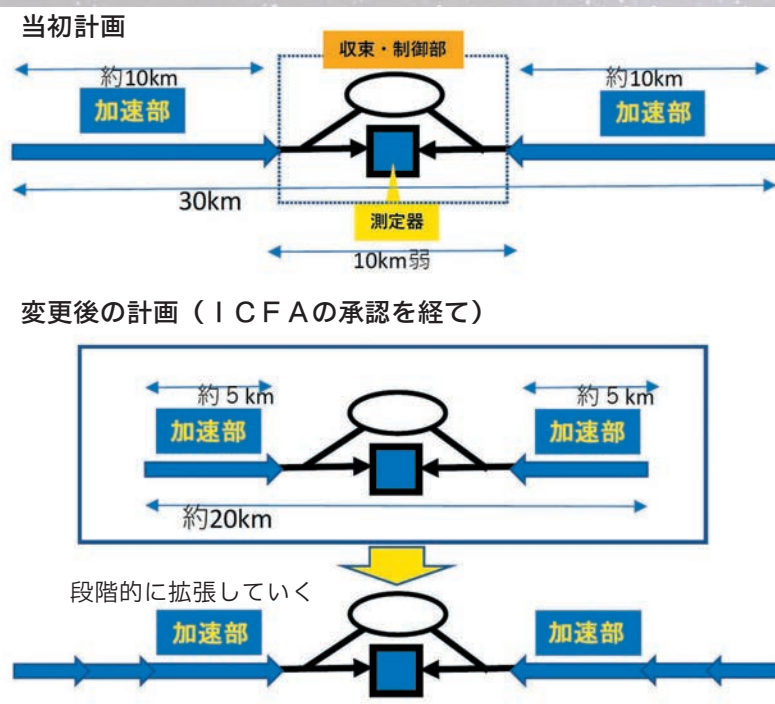


■整備計画のイメージ図



今回は、ILCに関する重要な計画変更に関する話題と黒石小学校でのILC出前授業の様子についてお知らせします。



市が実現に向けて取り組んでいる国際リニアコライダー（以下、ILC）計画について最新情報をお届けします

希望のひかり 第49回

日本主導で早期実現へ —国際委員会が声明

世界の主要な加速器研究所の所長らで構成する国際将来加速器委員会（ICFA）は、ILC計画について、ILCの初期計画を2025年として建設を開始し段階的に拡張していくことを承認し、そのうえで日本主導での早期実現を促しました。この承認によって、これまで課題とされてきたILCの建設費用について最大で40%のコスト削減が可能となり、ILCの実現可能性は格段に高くなりました。

誘致に関する政府判断が来年の8月頃までになされると見込まれているILC。市では、政府判断の後押しとなるよう、今後も関係団体と連携し実現に向けて取り組んでいます。

小学校ILC出前授業 （黒石小学校）



講義後は、みんなでILCクイズに取り組みました

市では、平成27年度から市内の小学校5、6年生を対象に「ILC出前授業」を実施しています。昨年度までに1097人の児童が受講し、今年度は584人が受講予定です。黒石小学校で開催された授業では、市職員がDVDやクイズでILCの概要を説明した後、児童たちにILC実現後の本市と自分の未来についてインタビューしました。

—interview—



黒石小学校6年 及川 美海 さん



黒石小学校5年 石川 雄大 くん

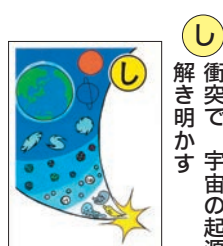
ILCができると、珍しい海外料理を食べられるお店が増えるかと思うと楽しみです。将来は医療関係に進みたいと思っていますが、ILCの技術ががんの治療や新薬開発に生かされると聞き、自分にも関係があると知りました。

ILCには長いトンネルがなぜ必要なのかと思っていました。授業を聞いて、光の速度近くまで加速するためなんだと分かりました。将来はボランティアとして、ILCにきた人を正法寺や黒石寺などに案内したいです。

おうじゅうヒッグスくん、ILCかるた紹介



さ 三度の飯よりILC



さ つい、夢中になっちゃうのさ...

し 衝突で 宇宙の起源 解き明かす



車の衝突は避けようね

12/20 水 エントリー開始！

Road to 2019 いわて奥州 きらめきマラソン



平成30年5月20日開催の第2回大会の情報を、5月まで毎月お届けします。

■問い合わせ＝いわて奥州きらめきマラソン実行委員会事務局（江刺総合支所・内線334、335、336）

今回は申し込み方法についてご紹介します。種目はマラソン、10キロ、2キロの3種類。12月20日

から、大会ホームページまたは郵便局にて申し込みできます。詳細は大会パンフレットをご覧ください。



◎大会パンフレットはこの表紙が目印！
本庁と各総合支所で配布しています

注目！ 実行委員会では、環境に優しい大会運営を目指しています。自家用車以外での参加者には「エコ参加賞」をプレゼント（内容は後日発表）。前沢駅発着の無料シャトルバスを利用して、二酸化炭素の削減と交通渋滞の緩和をみんなで実現しましょう！

■申し込みの注意事項

大会ホームページにて【申込期限：30年2月20日（火）】

○RUNNETへの会員登録（無料）が必要です
○参加料のほかに、エントリー手数料が必要です

郵便局にて【申込期限：30年2月13日（火）（消印有効）】

○専用振替用紙が必要です。30年1月31日までに、返信用封筒（切手貼付）を同封してパンフレット発送センターまでご請求ください（請求部数によって切手料金が異なるため問い合わせが必要）

○参加料のほかに、振込手数料が必要です

■いわて奥州きらめきマラソンパンフレット発送センター

☎ 03-3714-7924（平日午前10時～午後5時/12月28日（土）～1月4日（土）および出国日を除く）

最新情報はこちらから
ホームページをCHECK！

■大会HPアドレス <http://oshukirameki.jp>
※市公式サイトのパナーからもアクセス可能

きらめきマラソン 検索

いわて奥州きらめきマラソンは平成30年5月20日（日）開催

栄誉 全国の舞台で活躍

第32回国民文化祭「現代詩の祭典」の入賞者が発表され、木細工小学校の菊池望夢くん（4年）が最高賞の文部科学大臣賞に、菊池伶史くん（同）が国民文化祭実行委員会会長賞、菊池智果さん（3年）が日本現代詩人会会長賞、菊池美桜さん（同）が日本詩人クラブ会長賞に輝きました。全校児童8人の同校では、小規模校でも児童が自信を持てるようにと、日々題材を探して詩や作文に取り組んでいます。菊池望夢くんは「先生と相談や清書を重ねた作品が1位になってうれしい」と喜びを表していました。



田面木茂樹教育長（後列中央）に受賞の報告をした前列左から望夢くん、伶史くん、智果さん、美桜さん

一関・奥州・平泉 3市町合同企画 束稲山麓地域の世界農業遺産認定に向けて

vol. 6

■問い合わせ＝本庁農地林務課 農村保全推進室（内線372）

束稲山麓地域の世界農業遺産認定に向けた取り組みや地域の活動などを紹介します。

【長島地区でウォーキングイベントを開催】

平泉町長島地区の西行桜の森で11月11日、「平泉・ネイチャーウォーキング」（束稲山さくらの会主催）が行われました。県内外から集まった47人の参加者は案内役の岩手県環境アドバイザーの説明を受けながら、西行桜の森から

の絶景を眺め、自然とふれあい、ウォーキングを楽しみました。

ウォーキング後は、地域住民が作った手料理を味わったり特別協賛の饅頭王堂による無料の健康チェックで健康状態を確認したりして、内容が盛りだくさんのイベントを楽しんでいました。参加者は「また是非参加したい」と話していました。



景色を楽しむ参加者たち